



元氣は音楽と人から

20歳の誕生日に仲間が演奏してくれたカントリーミュージックがきっかけでした。演奏を聞いた瞬間、私は大きな衝撃を受けました。「この音楽がしたい」。その思いだけで大学を辞め、カントリー歌手の道を選びました。

私にとっては出会いが一番。人とのふれあいでつながりを広げることが、音楽と同じくらい楽しみです。

参加者には「カントリーゴールド」は、年に1度遠く離れた家族が集まる日になっている」と言ってくれる人もいます。北北海道から車でイベントに参加してくれる人もいます。たくさんの方にイベントの継続を願ってもらっていることがありがたいですね。

イベントを続けていくために

は、私が元気でいなければなりません。待つてくれているファンのためにも、病気や怪我をしないと思う気持ちが私の元気の秘訣です。

30回目の開催を目指して頑張っています。音楽でたくさんの人とつながりができました。人生の早い時期からカントリーミュージックに出会って本当に良かったです。これからも、音楽で人とのつながりを広げていきたいと思っています。

は、私が元気でいなければなりません。待つてくれているファンのためにも、病気や怪我をしないと思う気持ちが私の元気の秘訣です。

30回目の開催を目指して頑張っています。音楽でたくさんの人とつながりができました。人生の早い時期からカントリーミュージックに出会って本当に良かったです。これからも、音楽で人とのつながりを広げていきたいと思っています。

は、私が元気でいなければなりません。待つてくれているファンのためにも、病気や怪我をしないと思う気持ちが私の元気の秘訣です。

30回目の開催を目指して頑張っています。音楽でたくさんの人とつながりができました。人生の早い時期からカントリーミュージックに出会って本当に良かったです。これからも、音楽で人とのつながりを広げていきたいと思っています。

は、私が元気でいなければなりません。待つてくれているファンのためにも、病気や怪我をしないと思う気持ちが私の元気の秘訣です。

30回目の開催を目指して頑張っています。音楽でたくさんの人とつながりができました。人生の早い時期からカントリーミュージックに出会って本当に良かったです。これからも、音楽で人とのつながりを広げていきたいと思っています。

は、私が元気でいなければなりません。待つてくれているファンのためにも、病気や怪我をしないと思う気持ちが私の元気の秘訣です。

30回目の開催を目指して頑張っています。音楽でたくさんの人とつながりができました。人生の早い時期からカントリーミュージックに出会って本当に良かったです。これからも、音楽で人とのつながりを広げていきたいと思っています。



interview

チャーリー永谷さん (78)

◎ Profile (チャーリー ながたに)

熊本市在住の歌手でカントリーミュージックの第一人者。1989年から南阿蘇村の巨大野外ステージ「アスペクタ」で、国内最大のカントリーミュージックの祭典「カントリーゴールド」を主催。

—ファンに聞く— 私の『生きがい』

カントリーミュージックが大好きです。カントリーミュージックでは、知らない人でもすぐ友だちになれます。音楽を通して、人と関わることができるので、健康でいられるのだと思います。



こうち のぶき
河内 信行さん (71)

音楽を聞き、踊ることが私の生きがいです。老人ホームなどで踊りを披露しています。皆さんが喜んでくれることがうれしいです。何でもいいので、年をとっても趣味を持つことは大切です。



かわしま としのり
川嶋 捷功さん (74)

あなたの魔法は誰を笑顔にしますか？



いつまでも元気でいるために自分の能力を高めたい。だれかに喜んでほしい。つながりを作りたい。どんな目的からも生きがいを見つめることができます。新しく生きがいを見つめるだけでなく、自分の知識や技術を地域や人に伝えることも生きがいです。

大切なのは一生懸命になること。生きがいを持つことであなたはもつと輝きます。あなたの「いきいき」は家族や地域の人にも伝わり、みんなを「いきいき」させます。生きがいはいまみんなを笑顔にする魔法です。